

目次	Corporate direction	環境	社会性	ガバナンス	データ集・索引			
会社基本情報	環境データ	社会性データ	ガバナンスデータ	編集方針	TCFD対照表	SASB対照表	GRI内容索引	投資家向け索引

社会性データ

従業員データ

(年度)

		単位	2019	2020	2021
日産自動車(株)					
従業員数		人	22,717	22,827	23,166
	男性	人	20,100	20,199	19,862
女性	2,617		2,628	3,304	
平均年齢		歳	41.4	41.6	41.9
	男性	歳	41.8	42.0	42.1
	女性		38.3	38.5	40.7
勤続年数		年	17.7	16.9	17
	男性	年	18.1	17.4	17.8
	女性		13.9	13.4	12
離職率*1		%	6.6	4.6	5.3
	自己都合	%	3.1	2.4	2.6
平均年間給与*2		円	8,102,672	7,965,467	8,110,304
障がい者雇用率		%	2.22	2.33	2.50
育児休職取得者数		人	379	413	430
	男性	人	44	96	122
女性	335		317	308	
男性の育児休職取得率*3		%	7	24	20.6
育児休職復職率		%	95.6	98.3	98.9
	男性	%	97.2	100	98.5
	女性		95.2	96.6	99.0
介護休業取得者数		人	7	17	8
	男性	人	3	13	6
	女性		4	4	2
年休取得日数		日	19.5	17.5	20
年休取得率		%	99	89	102
平均残業時間		時間/月	24.16	18.75	24.08
組合員総数*4		人	26,316	26,503	26,108

		単位	2019	2020	2021
管理職：女性人数		人	325	334	331
	女性比率	%	10.1	10.4	10.3
うち部長職以上：女性人数		人	80	92	92
	女性比率	%	7.4	8.6	8.5
執行役員：女性人数		人	2	2	2
	女性比率	%	4.1	3.9	3.9
取締役：女性人数		人	2	2	2
	女性比率	%	16.7	16.7	16.7
うち社内取締役：女性人数		人	0	0	0
	女性比率	%	-	-	-
うち社外取締役：女性人数		人	2	2	2
	女性比率	%	28.6	28.6	28.6
新規採用人数		人	1,479	828	986
	男性	人	1,296	715	860
	女性		183	113	126

*1 離職率合計には、定年退職者を含む

*2 平均年間給与は賞とおよび基準外賃金を含む

*3 男性の育児休職取得率=対象年度に育児休職を1日以上取得した男性従業員数÷対象年度に配偶者が出産した男性従業員数

*4 組合員総数には、一般従業員、シニアパートナー/シニア社員(定年退職後の再雇用者)、契約従業員を含む。日産自動車九州(株)を含む

目次	Corporate direction	環境	社会性	ガバナンス	データ集・索引			
会社基本情報	環境データ	社会性データ	ガバナンスデータ	編集方針	TCFD対照表	SASB対照表	GRI内容索引	投資家向け索引

連結ベース

(年度)

	単位	2019	2020	2021
連結ベース				
連結従業員数*	人	136,134 (22,761)	131,461 (16,092)	134,111 (15,743)
日本	人	58,134	58,577	60,145
北米	人	36,148	35,120	36,969
欧州	人	14,824	13,891	12,826
アジア	人	21,023	18,745	18,367
その他海外地域	人	6,005	5,128	5,804

* ()内は臨時雇用者数で外数

労働組合の状況

日産自動車株式会社の従業員は日産自動車労働組合に加入し、同組合は全日産・一般業種労働組合連合会を上部団体とし、全日本自動車産業労働組合総連合会を通じ、日本労働組合総連合会に加盟しています。労使関係は安定しており、2022年3月末現在の組合員総数は日産自動車九州を含め26,108名です。なお、日本国内のグループ各社においては大半の企業で会社別労働組合が存在し、全日産・一般業種労働組合連合会を上部団体としています。また、海外のグループ各社では、各国の労働法・労働環境に即して、従業員の労働組合選択の権利を尊重しています。

交通安全

日産の安全技術の拡充と獲得した外部評価

「インテリジェント エマージェンシーブレーキ」は、日本で発売している電気自動車、商用車を含むほぼすべてのカテゴリーで搭載を完了するとともに、主要車種への標準装備も完了しました。北米や欧州でも主要車種に採用しています。

また、各地域で行われている公的機関および政府による試験において、高い安全評価を獲得しています。特に日本では、JNCAP (Japan New Car Assessment Program) が2020年度より新たに「自動車安全性能」として、衝突安全性能評価と予防安全性能評価および事故自動緊急通報装置の3つによる総合評価を開始、総合評価最高の5★を獲得するには、それぞれの評価で最高ランク(事故自動緊急通報装置は装備要件)の獲得が必要となりました。2021年度の「自動車安全性能2021」では、2020年度の「日産デイズ」に続き、「日産ルークス」、「ノート/ノート オーラ」、「日産キックス」においても最高の5★を獲得。トータルな安全性の高さが実証されました。また2018年度より開始された国土交通省による先進安全技術の性能認定制度においても、2020年度から認定の対象となる装置が拡充され、2021年度までに「インテリジェント エマージェンシーブレーキ」「ペダル踏み間違い急発進抑制装置」を装備した10車種(「日産デイズ」「日産ルークス」「ノート」「セレナ」「日産リーフ」「マーチ」「クリッパー」系「エルブランド」)・29型式が認定を受けました。

目次	Corporate direction	環境	社会性	ガバナンス	データ集・索引			
会社基本情報	環境データ	社会性データ	ガバナンスデータ	編集方針	TCFD対照表	SASB対照表	GRI内容索引	投資家向け索引

主な外部安全評価結果(2021年評価分)

地域	外部評価	車種	レーティング
日本	JNCAP*1 「自動車安全性能2021」	「日産ルークス」	総合5★(最高評価)
		「ノート/ノート オーラ」	総合5★(最高評価)
		「日産キックス」	総合5★(最高評価)
米国	NCAP*2	「日産リーフ」「リーフプラス」「ムラーノ」 「アルティマ」「マキシマ」「セントラ」「ヴァーサ」 インフィニティ「QX50」	総合5★ (2022モデルイヤー)
		「タイタン(クルーキャブ)」 「ローグ」「日産キックス」	総合4★ (2022モデルイヤー)
	IIHS*3	「マキシマ」「アルティマ」「ローグ」「ムラーノ」	2022 Top Safety Pick+
		「セントラ」	2022 Top Safety Pick
欧州	Euro NCAP	「キャシュカイ」	5★

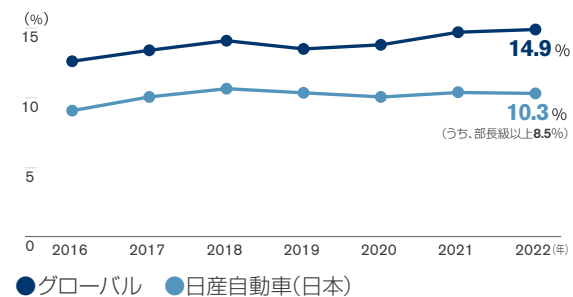
*1 JNCAP: Japan New Car Assessment Program の略。国土交通省と独立行政法人自動車事故対策機構 (NASVA)による自動車アセスメントプログラム

*2 NCAP: New Car Assessment Program の略。米国運輸省道路交通安全局 (NHTSA: National Highway Traffic Safety Administration)の新車アセスメントプログラム

*3 IIHS: Insurance Institute for Highway Safety の略。米国道路安全保険協会

ダイバーシティ&インクルージョン

女性管理職比率の推移



目次	Corporate direction	環境	社会性	ガバナンス	データ集・索引			
会社基本情報	環境データ	社会性データ	ガバナンスデータ	編集方針	TCFD対照表	SASB対照表	GRI内容索引	投資家向け索引

これまでの主な外部評価*

年	タイトル	主体団体
2022	Best Places to Work LGBTQ+ 2022 に3年連続認定*1	Human Rights Campaign (メキシコ)
2021	「PRIDE 指標」5年連続ゴールド受賞	work with Pride
2021	America's Top Corporations for Women's Business Enterprises(WBEs)に認定*2	Women's Business Enterprises National Council (WBENC) (米国)
2021	Regional Automotive Corporation of the Yearを受賞*2	Southern Region Minority Supplier Development Council Inc.(米国)
2021	Top 100 Ideal Employer for Internsに6年連続選定*3	The Canadian Universum Survey (カナダ)
2021	Great Place to Work®3年連続認定*3	Great Places to Work® Institute (カナダ)
2021	Pride365認証を取得*4	InterPride (英国)
2017	Corporate Equality Index で100点(満点)を5年連続で達成 *2	Human Rights Campaign(米国)
2017	「えるぼし」3段階目に認定	厚生労働省神奈川労働局
2017	「なでしこ銘柄」に5年連続で選定	経済産業省と東京証券取引所グループ共同
2015	「女性活躍パワーアップ大賞」奨励賞受賞	公益財団法人日本生産性本部
2015	「プラチナくるみん」を取得	厚生労働省神奈川労働局
2015	「第15回テレワーク推進賞優秀賞」受賞	一般社団法人日本テレワーク協会
2015	「女性が輝く先進企業表彰 内閣府特命担当大臣賞」受賞	内閣府男女共同参画局
2014	「DiversityInc Top 25 Noteworthy Companies for Diversity & Inclusion」に選定*2	DiversityInc(米国)
2013	ダイバーシティ経営企業100選選定	経済産業省
2013	「2013J-Win ダイバーシティ・アワード」アドバンス部門大賞受賞	NPO 法人 J-Win
2008	「カタリストアワード」受賞	NPO 法人カタリスト(米国)

* 米国では上記記載以外にも外部評価受賞あり

*1 エヌアールファイナンスメキシコ(NR Finance Mexico)が認定

*2 北米日産会社(NNA)が認定、受賞

*3 カナダ日産自動車会社(NCI)が選定、認定

*4 英国日産自動車会社(NMGB)が取得



目次	Corporate direction	環境	社会性	ガバナンス	データ集・索引			
会社基本情報	環境データ	社会性データ	ガバナンスデータ	編集方針	TCFD対照表	SASB対照表	GRI内容索引	投資家向け索引

製品安全および品質

2021年度 リコール実績*1

国・地域	件数(件)	台数(千台)
日本	11	504
北米	25	3,149
欧州	9	56
その他	20	381
グローバル	47*2	4,090

*1 出典は社内データのため、当局公表データと異なる場合があります。

*2 リコール措置案件ごとに1件とカウントした件数のため各国・各地域のリコール件数合計≠グローバル件数となります。

人財育成

日産自動車株式会社の研修実績

(年度)

研修実績にかかわる指標	2019	2020	2021
年間受講人数(人)	330,784	304,225	395,448
総受講時間(時間)	549,490	250,251	328,783
従業員1人当たりの受講時間(時間)	24.3	11.1	14.3
受講満足度(最高点:5.0)	4.2以上	4.2以上	4.2以上
従業員1人当たりの投資(円)	83,000	64,000	67,000

* 昨年までのサステナビリティレポートの年度表記に誤りがありましたので、本レポートにて訂正しております。

目次	Corporate direction	環境	社会性	ガバナンス	データ集・索引			
会社基本情報	環境データ	社会性データ	ガバナンスデータ	編集方針	TCFD対照表	SASB対照表	GRI内容索引	投資家向け索引

地域社会への貢献

2021年度の社会貢献活動の実績

2021年度 グローバル社会貢献支出額：約22.7億円

社会貢献支出には以下の費用を含む

- ・社会貢献活動費は社会貢献活動を実施するために支出した経費(労務費は除く)
- ・寄付は社会貢献を目的とした現金寄付および非営利組織の年会費などの支出
- ・現物寄付は金額に換算
- ・スポンサーシップ・その他は社会貢献を目的とした各種イベントなどのスポンサー費

2021年度 グローバル社会貢献支出額(内訳)

	社会貢献活動費	寄付	現物寄付 (金額換算値)	スポンサーシップ その他	合計
金額 (百万円)	739	1,112	230	191	2,272
比率(%)	32.5	49.0	10.1	8.4	100

	災害名	2021年度実績
自然災害被災地に対する主な支援	河南省(特に鄭州市周辺)の洪水被害の救援と復興活動への取り組みに対する緊急支援(中国)	・日産自動車、日産(中国)投資有限公司、東風汽車有限公司より、鄭州市の赤十字社を通じて1,948万人民币元の寄付に加え、救援車両や機材を提供
	「日産リーフ」を活用した超大型台風「ライ」支援(フィリピン)	・「日産リーフ」のV2L(Vehicle to Load)技術とパワームーバーを活用して災害時の非常用電源を提供し、セブ島とタクロバン島の被災地を支援 ・地元の自動車クラブ「Navara Nation(ナバラネイション)」と連携し、フィリピン日産より被災地域に救援物資を配布
	スコータイ、チャイヤブーム、ロップリー地区での洪水被災者支援(タイ)	・メディアや日産のお客さまとともにNissan Care For You Caravan を結成し、スコータイ、チャイヤブーム、ロップリー地区の洪水被災者に対して、9,000本の飲み水と5,000枚のマスク、缶詰の食料やその他の日用品を提供

<その他の緊急人道支援>

ウクライナにおける人道危機についての支援：

赤十字社とNPOジャパンプラットフォームに合わせて100万ユーロを寄付